


< ##html:content\_type## >

メールマガジン 埼玉県議会



発行：埼玉県議会



No.356 2021.9.24

県議会テレビ番組「こんにちは県議会です」  
9月5日(日曜日)放送「主要会派代表者に聞く3」

本日9月24日は9月定例会の開会日です。9月定例会について、詳しくは[県議会ホームページ](#)をご覧ください。なお9月29日(水曜日)にメールマガジン「9月定例会開会号」をお届けします。

さて、今号のメールマガジンでは9月5日(日曜日)に放送した県議会広報テレビ番組「こんにちは県議会です」の「主要会派代表者に聞く3」の内容をお伝えします。

同番組では、各定例会の様様や各委員会のインタビューなど県議会に関するさまざまな情報を放送しています。

こんにちは  
県議会です  
主要会派代表者に聞く③

☆放送スケジュールなど詳しくは、[県議会のホームページ](#)をご覧ください。>

INDEX



県議会広報

テレビ番組「こんにちは県議会です」  
「主要会派代表者に聞く3」

・日本共産党埼玉県議会議員団 柳下 礼子団長



議事堂の花

生け花のご紹介



県議会広報

【こんにちは県議会です「主要会派代表者に聞く3」】

〈日本共産党埼玉県議会議員団 柳下 礼子団長〉

西第1区 所沢市選出  
平成3年、埼玉県議会議員初当選(現在7期目)  
平成19年、日本共産党埼玉県議会議員団団長に就任

**団長** 県民の皆さん、こんにちは。日本共産党の柳下礼子です。皆さんの命と暮らしを守る埼玉県政の実現に全力で取り組んでいます。どうぞよろしくお願いたします。



—会派として、どのような点に力を入れて取り組まれているのでしょうか。—

**団長** まず、新型コロナウイルス感染症の対策、ワクチンの供給体制の強化は大切なことです。収束が見通せない状況が続く中、県は1日6万人分のワクチン接種体制を整えましたが、国からのワクチン供給が減っています。希望者全員にワクチンが行き渡るよう、力を尽くす必要があります。

—そのほかの感染症対策についてはいかがでしょうか。—

**団長** 新型コロナには無症状の感染者が知らず知らずのうちに感染を広げているという特徴があります。そのため無症状の感染者をいち早く把握し、保護・隔離することが求められています。

特に、医療機関や福祉施設でのクラスターの発生を予防することは、重症者を減らし医療の負担を軽減する上で決定的に重要であり、繰り返しPCR検査の拡大を求めてきました。

これを受け、県は高齢者や障害者の入所施設の定期検査を実施し、拡充してきています。検査の結果、無症状の陽性者が判明しており、まさにこの検査が施設内感染を抑え込む力を発揮していると高く評価しています。

—クラスターを防ぐことは重要ですね。—

**団長** そのとおりです。党県議団には保育士や放課後デイサービスの職員の方からも、「私たちは子どもと密に接することを避けられない。私たちにも定期的なPCR検査を実施してもらいたい」という要望が寄せられています。子どもたちと密着しケアを行う職種についても早急に定期的検査を行うべきです。



—感染症対応を担う方々の負担も大きいですね。—

**団長** そうですね。今年1月の県職員の時間外勤務の状況を調べてみましたが、感染症対策課では平均月137時間。異常な長時間勤務でした。また、最も長い時間外勤務をした職員は、感染症対策課では218時間、保健医療政策課では213時間で、熊谷保健所では208時間でした。6月定例会において、わが党の守屋議員は「労働基準法の規制のはるか上を行く時間外勤務は根絶すべき」として、早急に対策を求めました。併せて、県民当たりの職員数が全国最小であるところに根本問題があるとして県民当たりの職員数をせめて平均規模に引き上げるよう求めました。

—経済への影響についてはいかがですか。—

**団長** 中小企業・個人事業主への打撃も深刻です。県は感染防止対策協力金や外出自粛等関連事業協力支援金などの支援策を行っていますが、売り上げが減少しているすべての中小企業・個人事業主への支援が必要

です。引き続き、県民の命と暮らし・営業を守るために全力を挙げて取り組みます。

—ほかに、会派として重要な取り組みはありますか。—

**団長** 太陽光発電施設の設置など緑をつぶす開発にストップをかける施策に取り組むことです。

7月3日、静岡県の熱海市で大規模な土石流が発生し、多くの家屋が押し流され、巻き込まれて亡くなる方も出るなど痛ましい事態となりました。亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた方々に心よりお見舞いを申し上げます。

保水力のある緑をつぶして開発し、そこが崩れるというのは埼玉県でも起こっています。

—そうなんですね。埼玉県ではどのようなことが起こったのですか。—

**団長** 2017年10月の台風で小鹿野町にある太陽光パネルと土砂が崩れ落ちました。土砂は対岸の畑まで埋め尽くし、真下の川をせき止め、あふれ出た川の水で周辺が水没する事態となりました。



また、2019年3月には越生町で太陽光発電施設の建設が行われていた現場において直径2メートルもの大きな石が通学路に落下しました。

わが党は太陽光発電に反対するものではありませんが、災害リスクや生態系への影響などの点から反対の声が出されていることから、太陽光発電施設の開発に当たっては地域で丁寧に合意形成を図ることや厳しい基準を設けることが大切だと考えています。

[▲トップへ](#)

## 議事堂の花

このコーナーでは、議事堂ホールに飾られた生け花をご紹介します。  
【協力 埼玉県いけばな連合会】



◆展示期間

8月23日～8月26日

◆作者

松風花道会 中川 玲水様

◆花材

さんごパイン、アレカヤシ、フレイクチョコラータ、アオキの葉

◇◆生け花の作者の方にお聞きしました！◆◇



### 〈松風花道会 中川 玲水様〉

Q: 今回の生け花のポイントは何ですか。

A: パイナップル(さんごパイン)とひえ(フレイクチョコラータ)という珍しい花材を使ったことです。これらの花材を生かし、夏らしい雰囲気を出してみました。硬質な質感を持ったパイナップルの周りに柔らかなアレカヤシを配置し、その対照的な面白みを感じていただけたらと思います。

Q: 作品作りで心掛けていることはありますか。

A: 花材をたくさん使いすぎず、さっぱりと仕立てることをいつも心掛けています。また、あまり使われないことがない花材を生かした作品にも関心があって、普段から珍しい花材を探しています。

☆現在展示中の作品や過去の展示作品は、県議会ホームページでご覧になれます。》

[▲トップへ](#)

#### 【注意】

●メールマガジンにおいて氏名の一部にJIS規格第1・第2水準にない文字がある場合、第1・第2水準の漢字で表記しています。

#### 【お問い合わせ】

●「メールマガジン埼玉県議会」の登録・解除はこちらから》

※登録事項(メールアドレスなど)を変更する場合には、お手数ですが、変更前のメールアドレスを一度解除してから新規に登録してください。

●「メールマガジン埼玉県議会」についてのお問い合わせ・感想はこちらまで！

E-mail [a6250-03@pref.saitama.lg.jp](mailto:a6250-03@pref.saitama.lg.jp)

埼玉県議会事務局政策調査課

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 電話 048-830-6257/FAX 048-830-4923

